部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境政策係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	11	環境政策に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	297千円	480千円	1,213千円	0千円
総人件費	5,391千円	6,039千円	6,039千円	
総事業コスト	5,688千円	6,519千円	7,252千円	

												-,			
事務事業名	02 つ〈ば市環境審議会運営事業	指標名						指標種別	活動結果指						
 戦略プラン		目標値	H26年度 直	H27年度	H28年度	H29	年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	要 市長が有識 	者で構成される	審議会に諮問	問した件数
+X#U / / / /		中性	0/#	0/4											
		実績		2件 H27年度	-			Н2	8年度		<u> </u> 				
総合戦略		改		们27十段		改	Π	112	.0十段		その他の指	標 - 			
		善善				善善									
		標				目標					事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別計画	-										事業費(A) 0千円	220千円	910千円	0千円
		事案	:議会委員の任期(上	125 8 1 ~ H27 7 3	31)が満了となるた	事	現在諮問	問されている2つ	の条例を制定す	るため , パブ	国庫支出	金 0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法今等	環境基本法,つ〈ば市環境審議会条例	業計画のた	議会委員の任期(H , 任期満了時期に 場合は, 速やかに対	客議会を開催す 対応する。)	る。(案件が発生し	業	リックコ: た , 「きれ	メントを実施し、 れいなまちづくり	審議会を開催して 行動計画」の改造	「るため,パブ て答申する。ま 定が予定されて	県支出:	金 0千円	0千円	0千円	0千円
	- N						1010/20),諮问したのら	円滑に事務を進	(හි ව	内地方债	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類							-				その他特	財 0千円	0千円	0千円	0千円
		平	成27年7月31日審	議委員の任期満	「ない」。 「ない」。新委員						一般財活	原 0千円	220千円	910千円	0千円
執行体制	職員のみ	活動を会会	成27年7月31日審議 13名任命した。また を設置し、審議委員	:,水質·土壌汚染の中から4名の ロイボナ深を関す	染に関する専門部)委員を指名した。 3.0.28世紀2018年2	半期活					人件費(B) 760千円	1,527千円	1,527千円	
		🌊 条	:例」及び「つ⟨ば市ウ	は、「つくば市深夜騒音の規制に ば市筑波山系における再生可能 記号を担制する条例。を終題し	る再生可能エネル	▮動┃					従事 正 割合		0.20人	0.20人	
事業	ᄬᄱᇆᇆᄼᆠᄀᅖᆇᄱᄼᆔᅖᅷᅺᆉᇄ		デー発電設備の設置を規制する条例」を諮問し,答申 可けて審議中である。		ᆝᆝᆫᄙᆙᄓᄼᅧᆸᆓᅝ	績					内質 時間: 計算	小 0.00時間	15.00時間	15.00時間	
の	諮問に応じて,環境保全に関する基本的 について調査審議するため。 					.						.等 無	無	無	
的		環	成 成 世 最 世 は は は は は は は は は は は は は				上 半				事業コス (A + B)	760千円	1,747千円	2,437千円	
		成 ^環 たし	めの専门的な知識 た。	を泊用りるだめ	,导门部云を設直	期成果	-				Н				
											29 年				
事業		≐ ⊞				±π					度当				
業審議会	:開催日程の調整 , 会議資料の作成を行 	課題				課題	-				│ 初				
要											算 根				
		事業進捗	業の 送 状況 達成	目標の 進捗状況	-		事業の き歩状況	-	目標の 進捗状況	-	拠				
		1	有効性 中∶適切な	成果が得られて	เงอ		有効性	-							
ISO 14001 関環 連境		評価	効率性 中:適切な	費用対効果が得	 导られている	評価	効率性	-			H29年度 の方向性	- 埋由 -			
性性		松	合評価 B∶成果·費	用対効果の向上に	こ努めつつ継続実施		総合評価	西 -							

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境政策係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	11	環境政策に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	297千円	480千円	1,213千円	0千円
総人件費	5,391千円	6,039千円	6,039千円	
総事業コスト	5,688千円	6,519千円	7,252千円	

												1,111111	-,		
事務事業名 03 つくば市環境白書作成事業	指標名	環境白書に掲載 H26年度	載した環境項目数 H27年度	牧 H28年度	Н 20	年度	指標種別 H30年度	活動結果指相 H31年度	標 H32年度	- 均煙(の概要	「第2次つ〈は	ででは では では でする でする である。 では でする。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 であ	ー画における放 のではいまり	施策の体系」 本大震災に
戦略プラン	目標値		1127 干技	1120-12	1120	一反	1100千皮	1101千皮	1102十段]]]]]] [が収 安	係る「放射線」	対策」を加えた	10項目	本八辰父に
	実績	10項目	10項目	-						1					
総合戦略	改		H27年度		改		H2	8年度		その他	の指標	-			
	善 目				善目標					事業	実施	1 10 0 fr rin 14 for		 	
┃ ┃ 個別計画 ┃第2次つ〈ば市環境基本計画	標				/示					<u>コ</u> .	スト		H27年度決算		
					=						費(A) 支出金	297千円	260千円	303千円	0千円 0千円
	■ 算 ■ 業 つ ■ 計	くば市環境白書」	を,9月末までに	完成させる。	事 業 計	 平成27 ^g	拝度版「つ⟨ば市	環境白書」を作ノ	成する。		支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等つ〈ば市環境基本条例	画				画					<u></u>	方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類 C 義務的事業										その	他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
				上半					_ 	般財源	297千円	260千円	303千円	0千円	
執行体制		成26年度版「つくは びまのま / ぷ	ば市環境白書」を ジロ想載し公表	市環境白書」を作成し,50冊製本				_		人件!	費(B)	1,528千円	1,513千円	1,513千円	
	実 及(績	及び市のホームページに掲載し公表した。			期活動実績	動 実		正職一	従事 割合 時間外	0.20人	0.20人	0.20人			
┃ 事 ┃ ┃ 業 ┃つ〈ば市の環境の状況 , 環境保全に関する施策 ┃ の ┃の実施状況を広〈市民や事業者に公表するた					領					訳	勤務	3.25時間	10.00時間	10.00時間	
目 め。 的		¬ ,, = , +, -	144 / 15 TO 144 TO 1		上					――――――――――――――――――――――――――――――――――――				無	
	當 施第	成果 市民や事業者に対し,様々な環境調査結果や環境関連施策の進捗状況を公表することにより,環境に対する意識の高揚が図れた。			制 期 成	半 期 -					事業コペト 1,825千円 1,773千円 1,816千円				
	1140	3710JJ9JJ E41 VIC			果					H 29 年					
事業 前年度のつくば市の環境に関するデ-タや第2次つくば市環境基本計画にある関連施策の進捗状況について,関係各課から取りまとめて作成し,製本及びホ-ムペ-ジにて公表する。	課題				課題	課 - 題				上度当初積算根					
	事業 進捗	が 大況 達成	目標の 進捗状況	-		事業の き捗状況	-	目標の 進捗状況	-	拠					
	l L	前効性 中:適切な	は果が得られて	เเอ	=1	有効性	_			H29年	由				
ISO 14001 関環 連境 性	"	加率性 中:適切な 合評価 B:成果·費	*費用対効果が得 #用対効果の向上I		評 価 I	効率性 総合評価				の方向	性 -	理由 -			

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境政策係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	11	環境政策に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	297千円	480千円	1,213千円	0千円
総人件費	5,391千円	6,039千円	6,039千円	
総事業コスト	5,688千円	6,519千円	7,252千円	

		•											•			
事務事業名	04 環境基本計画進行管理事業	指標名						指標種別	-			- I - I - I - I				
戦略プラン		 目標値	H26年度 -	H27年度 -	H28年度 -	H29)年度 -	H30年度 -	H31年度 -	H32年度 -	<u></u> 指	旨標の概要	-			
		実績	-	-	-											
総合戦略		_,		H27年度		-	H28年度					の他の指標	-			
		改	成26年度の実績を	平成27年度中に	エ取りまとめる。	改善目	 各施策(の内容を精査し	, 指標の数値化	を図る。						
		標				口					1	事業実施 コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別計画	第2次つ〈ば市環境基本計画										事	事業費(A)	0千円	0千円	0千円	0千円
		 事 業 四	坐曲ごとに重業の	事 学期ごとに事業の進捗状況を調査し,環境管理委員 業 詳 画				ごとに重業の進	歩 状況を調査し	, 環境管理委員		国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	環境基本法 , つ (ば市環境基本条例		で進行管理を行う。					テ管理を行う。 ・		,极况日左女员		県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
											訳_	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類	C 義務的事業										╢┟	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
±5.4二./+ 生1	PM = 0.7	,_		の進捗状況調査の実施 , 環境都市 , 各施策の実績報告及び協議を		上半						一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制	職員のみ	 	進委員会を開催し		□ 期	-				ر ا	人件費(B)	3,103千円	2,999千円	2,999千円		
_		実行	行った。			∥動 ∥実				I I	世界 田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	0.40人	0.40人	0.40人		
事 環境基 業 現化す	基本計画は総合計画を環境の保全面から具 るものであり,目視すべき環境像である ・共存・協働のまち」の実現に向けて,環境					績					訳	時間外 勤務	23.75時間	10.00時間	10.00時間	
	・共存・協働のまち」の実現に向けて,環境)実効性を確保してい〈ため。					上					──│ 協時職員等 ── 事業コスト			無	無	
		┃ ┃ ┃ 成 目指すべき環境像である「循環・共存・協働のまち」の実 ┃ 果 現に向けて,環境基本計画の推進を図ることができた。				半期	 					(A + B)	3,103千円	2,999千円	2,999千円	
			, = 1, 3, 3, 4, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1,	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		成果				H 29)				
事第次	環境基本計画に掲げる関連施策に該当す										年度					
業 る事業 の 進捗管	環境基本計画に掲げる関連施策に該当す の目的・目標について、関係各課に事業 管理調査票の提出を依頼し維持管理を行	課進題進	捗状況の把握が困 させる。]難であるため , i	指標の数値化を促	課題	-				当初					
概									算根	Ī.						
		事業進捗	美の 状況 達成	目標の 進捗状況	達成	道	事業の 態捗状況	-	目標の 進捗状況	-	拠					
		l L	与効性 中:適切な	成果が得られて	้เาอ	4.77	有効性	ŧ -				20/17				
ISO 14001 関環 連境		評 ஜ 価	効率性 中∶適切な	性 中:適切な費用対効果が得られている 評				<u>-</u>			H2 の7	29年度 方向性	理由 -			
性現		総	:合評価 B∶成果·費	用対効果の向上に	こ努めつつ継続実施		総合評	価 -								

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境政策係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	12	環境教育に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	2,010千円	2,130千円	2,279千円	0千円
総人件費	10,416千円	10,419千円	10,566千円	
総事業コスト	12,426千円	12,549千円	12,845千円	

		16176	() = ±, W	-				16 1727 51	No. 27 () = 2 () = 2							
事務事業名	01 筑波山自然環境教育事業	指標名			1100 to 15	1100	指標種別 活動結果指標					K1= - 101=		- 		
WD = 4 - 0 - 4		 目標値	H26年度	H27年度	H28年度		年度	H30年度	H31年度	H32年度	雅	旨標の概要	目然境境教育 	育観察会参加数	Ø.	
戦略プラン	9 1 環境意識の啓発		120人	100人	100人	10	0人	100人	100人	100人						
	- - -	実績	182人	126人	-											
総合戦略				H27年度	-		1	H2	28年度		そ(の他の指標	 観察会開催	回数		
		改善。			_	改盖				. 						
			間スケジュ-ルを5	月までに策定する	までに朿疋する。		曹 事業プログラムに市街地での体験事業を企画する。 目 標			1	事業実施			 	 	
個叫針兩	第0次の/ぼナ環接甘木弘南	標 				信						コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
10分計画	第2次つ〈ば市環境基本計画										事	事業費(A)	1,983千円	2,082千円	2,231千円	0千円
		事				事						国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
10 160 7T V 440		∥業 5月 ∥計 施]までに年間スケシ する。	ジュールを作成し	,円滑に事業を実	業計	5月まで 施する。	に年間スケジュ	ールを作成し, P	滑に事業を実		県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	i -	画				画					 内					
											訳_	地方債 	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類	A 任意的事業											その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
						上						一般財源	1,983千円	2,082千円	2,231千円	0千円
執行体制	一部委託	活 6/2	27 筑波山麓の7	トタル観賞 846811		単期	上				,	人件費(B)	4,882千円	4,858千円	4,938千円	
		実 8/	7/22 筑波山自然探検登山 8/19 霞ヶ浦〜桜川〜筑波山水源の森へ 0/10 筑波山の森について学ぼう			活動	┃ 活				Ι.	従事	0.60人	0.60人	0.60人	
事		績 10.				動 実 績						止 割合 職 時間外				
業	│ □を中心に市内の自然環境資源を活用する										内影	勤務	120.00時間	150.00時間	180.00時間	
の ことで: 目 的	身近な自然環境について学ぶため。					١.					臨時職員等	無	無	無		
的		筑	波山に関連する,市 参加者に知っても。 策や,豊かな自然を	ううに残された素	晴らしい自然環境	上半						事業コスト (A + B)	6,865千円	6,940千円	7,169千円	
		果対	罗が自に加りていた 策や,豊かな自然を	保全する意義を	考える機会の提供	期成	-						l			
		ן וימן	図られた。			果					H 29)				
事											年度	<u> </u>				
業し自然環	 環境に関する観察会等を,年間4回程度開	課 市	街地に残された貴	重な自然林等を	含めた事業を実施	課					度当初					
一概 と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	, ,	▋題┃す	る必要がある。			題	[∥積	Į				
安							- NIK -			1	算根	Į į				
		事業進步		目標の 進捗状況	達成		事業の 基捗状況	-	目標の 進捗状況	-	拠					
		有	可効性 中:適切な	 :成果が得られて	เาอ		有効性	<u> - </u>								
ISO 閏-m		評価	 カ率性 中:適切な	切な費用対効果が得られている			部 on weath			H2	29年度	理由 -				
14001 原環 -	SO 関環4001 関環 上			・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		┨ ¨ `				の方向性	力问性					
III.		総	口計	川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川川	- ガツノノ継続美加		総口計1	Щ -								

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境政策係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	12	環境教育に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	2,010千円	2,130千円	2,279千円	0千円
総人件費	10,416千円	10,419千円	10,566千円	
総事業コスト	12,426千円	12,549千円	12,845千円	

												, , , , , ,		,			
事務事業名	02 つくば市環境マイスタ-育成事業	指標						指標種別	活動結果指								
 戦略プラン		目標	H26年度 17人	H27年度 18人	H28年度 21人		年度 人	H30年度	H31年度	H32年度	_ 指標の概要 - -	₹ 1級認定者数	Z.				
		実績		18人	_												
総合戦略				H27年度	<u> </u>		<u> </u>	H2	8年度]] その他の指	標 講義受講者	∜a				
₩U 口 Ŧス Ψ口		改	生産火勿キズに名加	李西 <u></u>	草焦をする ナ	改業	_ 	に誰羊プロガニ	1 # 答字才? -	++ 7/7/2	C 02/1E 02/1E	示 時我又時日3	X.				
	- - -	善き を を を を を を を を を	年度当初までに参加: た , 認定者による観察	名安什を見直し そ会等の開催を	、券集をする。ま 支援する。		善 5月までに講義プログラムを策定する。また,マイスター 目 の会活動事業の支援をする。				事業実施	山の左座さ	H26年度決算 H27年度決算 H28年度当初 H29年度当初				
個別計画	第2次つ〈ば市環境基本計画	1755				1示					コスト						
12.3341											事業費(A)			48千円			
		事業		講義		事業	6月~9月 3月 通年	手 年間講義 認定証授与	= = t		国庫支出			0千円	0千円		
根拠法令等	国立大学法人筑波大学とつ〈ば市との連携に関する協定書 覚書	計一画	·3月 認定	2証授与式		計画	 通年 	マイスター(の会に関する活	動支援	県支出会	2 0千円	0千円	0千円	0千円		
											訳 地方債	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業分類	A 任意的事業										その他特	財 0千円	0千円	0千円	0千円		
			6/7 サステナビリ	ティ(受講者 9,	人)	上					一般財源	27千円	48千円	48千円	0千円		
執行体制	職員のみ 	▮動 8	7/12 地球温暖化(3/2 生物多様性(受講者 8人)		上				人件費(B)	5,534千円	5,561千円	5,628千円				
		∥績 1	実績9/20ジオ多様性(受講者 4人)10/4砂漠化(受講者 7人)3/3認定証授与式(1級1人,2級3人,3級4人)			▮動┃				0.70人	0.70人	0.70人					
事 業 _{th tot 2} ,	ᅪᄼᆫᆉᆉᄀᄪᅜᅸᅕᆉᆩᇬᆝᅧᇄᇄᆌᆉᄱ					績	実					80.00時間	135.00時間	160.00時間			
	t会における環境活動のリ-ダ-的役割を担 を育成するため										臨時職員	等無	無	無			
的		成成	今年度修了者 8人 1級認定者 1人			上半期成果					事業コスト (A + B)	5,561千円	5,609千円	5,676千円			
		果	2級認定者 3人 3級認定者 4人			期 成	-				Н						
						未					29 年						
事環境に	関すつ年間テ-マについて,年5回の講義 する。各講義終了後に課題レポ-ト,総括 トを提出し,認定申請要件を満たした者は,		講義プログラムの検言	すなび初定者の	活動の堆准をする	■					度						
の でポー マイス	トを提出し,認定申請要件を満たした者は, タ-認定審査を実施する。	題以	必要がある。	が及び心を省の	/口到107]住(正でする	題	-				初 · 積						
世 世 一			1 * 0	口栖の		-	事業の		口煙の	1	算 根						
			事業の 渉状況 達成	目標の 進捗状況	達成		事業の 捗状況 	-	目標の 進捗状況	-	拠						
		. L	有効性 中:適切な	成果が得られて	เกร	+	有効性	-			1100 7 7						
ISO 14001 関環 連境		∦評 ∦価 ⊢	効率性 中:適切な	費用対効果が得	导られている	▮評	効率性	-			H29年度 の方向性	- 埋由 -					
性境		4	総合評価 B:成果·費	用対効果の向上に	に努めつつ継続実施		総合評価	西 -									

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境政策係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	13	つ〈ば市環境改善に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	1,605千円	3,192千円	2,445千円	0千円
総人件費	8,508千円	15,230千円	15,230千円	
総事業コスト	10,113千円	18,422千円	17,675千円	

				1.10					1121=22=								
事務事業名	01 ISO14001認証維持事業	指標				1100 F F	1100	I	指標種別			۱ ـ	KIE O INTE	 各課等の長 <i>1</i>	がISO14001の	忍証を維持す	·るため . 意
WD mfz 2 5		 目標	値	6年度	H27年度	H28年度		9年度	H30年度	H31年度	H32年度	_ }i	指標の概要		向上するため		
戦略プラン		- 13	16	50人	132人	132人	13	32人	132人	132人	132人						
	- - -	実統	漬 15	52人	167人	-											
総合戦略				Н	27年度	_			Н	28年度	•	そ	の他の指標	┃ ┃研修開催回数	坟		
		改善	つくば市役所	F. 语音管理	システム(ISO1	4001)の数値目標	改善	新マーっ	アルの運用を	盟始1,移行塞 3	査を受け , 認証継						
			(削減)を達成		-	1001) 07 \$2 12 13	目標	続を図る),				事業実施	1 10 0 fm rm >+ 655			
個叫社画	 つ〈ば市役所地球温暖化対策実行計画	信示					作示						コスト	H26年度决算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別計画	(事務事業編)											Ę	事業費(A)	1,605千円	3,192千円	2,445千円	0千円
		事	「SOの担格」	ゆでに 伴に	いつ/げ市役所	環境管理マニュ	事		冬, 内郊卧杏. 5	フネジメントレビョ	_, 摆培答理系		国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
101 thu > 1 A 656		未 !	アルの改定作	作業を行う	i, り(は) (27) 。さらに, 3年毎	域のISO14001更新		員会等を	実施し,外部	ヾホンバン レヒコ 審査(定期審査+ 「 <i>たば</i> サキキままえ	ー・環境管理委 移行審査)を受			0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	-		審査を受審す	9 වං			画	番UCIS	O14001の認証	上で維持9る。		 内		-			
												訳	地方債 	0千円	0千円	0千円	
事業分類	A 任意的事業											╢	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
							上						一般財源	1,605千円	3,192千円	2,445千円	0千円
執行体制	一部委託	活	外部更新審3 た。研修受講	査を受け, 觜者の実績	総合評価で「向 試は167人である	上」の評価を受け 。(環境管理責任	半期						人件費(B)	8,508千円	15,230千円	15,230千円	
		劉 :	者研修∶1人 プ研修∶17人	, 内部監査 環境管理	を受け,総合評価で「向上」の評価を受け 省の実績は167人である。(環境管理責任 内部監査員養成兼内部監査員スキルアッ 環境管理委員研修:32人,推進責任者研		活動	活 - 動				-	従事	1.10人	2.00人	2.00人	
車っ/げ	古役所が古内東娄所の一つとして「つ/げー	績	修:66人,新任職員研修:51人)			実績						止 職	-				
業市環境	市役所が市内事業所の一つとして「つくばし管理システム」を構築し、率先して環境保						河貝						勤務	57.00時間	140.00時間	140.00時間	
目 ること	カ及び事務事業に係る環境負荷を低減させ こより模範を示し,環境問題への取組を普											無	有	有			
的及させ	るため。 	成。	各種研修の	実施及び現	環境管理委員会	:等の開催(6,11,	上						事業コスト (A+B)	10,113千円	18,422千円	17,675千円	
		果	2月)等の取約 評価を受けた	組により外 と。	・部審査を受審し	等の開催(6,11, 」た結果,向上の	期成	-							<u> </u>		
				_,			果					H 29	9				
事				10044004	00 / = I — 7 L * T	4 - 1 - 1 - 1 - 1						年度					
業環境管	理システムの職員研修の実施,内部環境)実施,外部審査による認証維持,環境管	課	つくば市役所	f環境管理	マニュアルを改	たことに対応し, 訂した。新マニュ	課					当	á				
概 理委員	ク笑心, がお番丘による認証維持, 環境官 自会を開催し目的・目標の進捗確認を行う。		アルの運用を る。	を開始し、	移行審査を受け	- , 認証継続を図	題	ľ				▋積	員				
要												算	₹				
			事業の 捗状況	達成	目標の 進捗状況	達成		事業の 基捗状況	-	目標の 進捗状況	-	拠	<u> </u>				
			有効性 中	□:適切な♬				有効性	-								
ISO _関		評価	か変性 中でき切り書口が知りが得られている			評 価	効率性	: _				29年度 -	理由 -				
14001 馬環 連境 -	SO 関環								_			の方向性	方问性				
Ί±			総古計1四 B	: 风呆 ' 賀月	HXI効果の向上に	:努めつつ継続実施		総合評値	Щ -								

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境政策係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	16	つくば環境フェスティバル開催に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	3,047千円	2,930千円	3,458千円	0千円
総人件費	4,828千円	4,778千円	4,861千円	
総事業コスト	7,875千円	7,708千円	8,319千円	

													_					
事務事業名	01	1 つ〈ば環境フェスティバル事業	指相	漂名 開	催日数					指標種別								
¥1.mb → - > .			】 】 目 相	 漂値 	H26年度	H27年度	H28年度		年度	H30年度	H31年度	H32年度	排	指標の概要	フェステバル 	の開催日数		
戦略プラン 	-				2日	2日	2日	2	日	2日	2日	2日						
	-		実	績	2日	2日	-											
総合戦略	-	- -	74	l		H27年度		74	Ι	H	28年度		そ	の他の指標	-			
	-		改善	 マルシ:	:等の出店団 ⁽	体を参加させる。		改 善 _{7日まで}			7月までに新規出展ブースを企画する							
			目標					目標		, 100 C103///304//C2EE				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別計画	-												Į	事業費(A)	3,047千円	2,930千円	3,458千円	0千円
			事	 つ/Jボ+	トイナシフコラ	ボ2015/つ/げ瑨	! :: フェフティバリ。)	事	 つ/J Ť #	・イエン・フコラボ	2016(つくば環境	5フェフ <i>テイバ</i> リ.)		国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等			業計	さいばり として開 開催日	パイエンスコン]催。 :10月31日 .1	が2013(ライは坂 1月1日	境フェスティバル)		J (はり 開催 開催日:	11月12日,13月	2010(フ(は坂坊			県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
IKIZIZI Y ()			画									内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業分類	А	任意的事業							-					その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
								上						一般財源	3,047千円	2,930千円	3,458千円	0千円
執行体制	-	部委託	活動	 つ(ばt	・イエンスコラ	エンスコラボ2015(つくば環境フェステイバル	フェステイバル) 期 活 -		_				人件費(B)	4,828千円	4,778千円	4,861千円		
			実績	開催 開催日:10月31日,11月1日	E 崔日:10月31日,11月1日	開催日:10月31日,11月1日	51日,11月1日			従事 正 割合	0.60人	0.60人	0.60人					
事 市民団業 環境に]体 :関	、研究機関、行政等が公開する様々な する活動を、来場者に楽しみながら学ん									内訳	職 時間外 勤務	100.00時間	120.00時間	151.00時間			
┃ の でもら [・] ┃ 目 大切さ	うこ を	:とで,環境に配慮したライフスタイルの 再認識してもらい,自ら行動する意欲を						.	H				$\ \ $	臨時職員等	無	無	無	
的高める	た	め。	成	多くの死	で場者に,様々	な団体が取り組	んでいる科学技術	上半期					=	事業コスト (A+B)	7,875千円	7,708千円	8,319千円	
			果	で現場 配慮した	床至活動を知 たライフスタイ	ルの情報提供が	取り組んでいる科学技術 半 イベントを開催し、環境に 期 - 提供が図られた。		-	•			Н	1				-
													29 年	9 =				
事業			±⊞	₩₩₩	ᄴᄼᄴᄱᅕᅪ	フため 今画中宮	ラナカマンサイル						度	₹ á				
の フェス: 概 要	ティ	バルの企画立案及び運営		要があ		るだめ,正画内名	学を充実させる必	■課題	-				▍₹	フ ⁻ 貴				
要								│ 算										
			進	事業の 捗状況	達成	目標の 進捗状況	達成	追	事業の き捗状況	-	目標の 進捗状況	-	拠	<u>.</u>				
				有効性	生 中∶適切な	:成果が得られて	113		有効性	-								
ISO 14001 関環 連境 -			評価	効率性	生 中∶適切な	:費用対効果が得		評価	効率性	-			H2 の	29年度 方向性	理由 -			
性境	•			総合評	価 B∶成果·費	用対効果の向上に	こ努めつつ継続実施		総合評価	西 -								

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境保全課	環境管理係

I	会計	款	項	目	事業	予算事業名
	01	04	01	07	17	動物愛護に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	4,058千円	5,020千円	6,913千円	0千円
総人件費	10,416千円	10,193千円	10,193千円	
総事業コスト	14,474千円	15,213千円	17,106千円	

		 指標	名 狂犬病予防	估注制宝钱	施 面粉				指標種別	別 活動結果	比埵						
事務事業名	01 狂犬病予防·集合注射事業	1日1示	H26年/		H27年度	H28年度	H20	9年度	H30年度	H31年度	H32年	E度	指標の概要		市会の協力を行	导て,市内で行	テう狂犬病予
戦略プラン		目標			2,000頭	2,000頭) 0 0頭	2,000頭	2,000頭]E \(\varphi\) \(\varphi\)	防注射の実施			
		実紙	責 2,059)頭 1	1,950頭	-											
総合戦略				H27	年度			T	ŀ	128年度			その他の指標	元 -			
					こより,時間の	D短縮や実施会均				数により, 時間(の短縮や実施	拖会場					
		目標	をの見直しを行 [、]	う。			∥目∥標	目 の見直しを行う。 標				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
個別計画	-												事業費(A)	2,239千円	3,220千円	5,113千円	0千円
		事					事						国庫支出会	€ 0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	上 狂犬病予防法	計画	任犬病予防集合	合注射実施	も期間 5月	11日~24日	兼 計 画	狂犬病	予防集合注射:	実施予定頭数	2,000頭		県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
												内 訳 地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業分類	C 義務的事業												その他特則	2,239千円	3,220千円	4,222千円	0千円
			任犬病予防集合 5 日 1 1 日 (日) #	合注射実施	も頭数 1,950)頭 「内48箇所で実	上半						一般財源	0千円	0千円	891千円	0千円
執行体制	一部委託	動	沲。				∥期│			人件費(B)	6,347千円	6,211千円	6,211千円				
		大 -	での実施時間を	・の各会場の注射頭数から桜交流センター注射会場 活 - 実施時間を10分短縮した。 動 oふん持ち帰り用ペーパースコップを配布し,動物マ 実			従事 正割合	0.80人	0.80人	0.80人							
▎ ᄎ ▕┌ċ╷	事予防法に基づ〈登録と狂犬病の発生を予 その蔓延を防止及び撲滅するため。また,	-	ナー啓発を併せ	とて実施した	た。		續			内質 時間外訳 勤務	100.00時間	100.00時間	100.00時間				
の日の一般の最後の一般の表現である。	f生の向上及び公共の福祉の増進を図るた												臨時職員等	有	有	有	
即		成 l	この集合注射期 は,つ〈ば市に登	間中に狂 登録されて	E犬病予防接 こいる飼い犬	種を行った飼い 頭数の約17%を の義務の履行の	上 半						事業コスト (A + B)	8,586千円	9,431千円	11,324千円	
		果 ₋ 	占めており,法律 場を提供するこ	律で定めら とができた	られた飼い主 t。	の義務の履行の	期成果						Н				
_													29 年				
事	製態医師会の協力を得て,市内48箇所にて	課	効率的な事業	の実施			課						度				
の 次収算 概 要	5予防注射を実施する。	題 	765 T 25 G 3 - 51C				題						積 算				
							<u> </u> 事業の 単捗状況		目標の 進捗状況	-		根 拠					
		(E)		L 適切な成果	とが得られて	 いる		有効性	-								
ISO 14001 関環		評価	効率性 中:通	適切な費用	用対効果が得	られている	評価	効率性	-				H29年度 の方向性	- 理由 -			
ISO 14001 関環 連境 性	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				┨ ¨	総合評価 -				- 7 7 3 1 T							

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境保全課	環境管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	17	動物愛護に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	4,058千円	5,020千円	6,913千円	0千円
総人件費	10,416千円	10,193千円	10,193千円	
総事業コスト	14,474千円	15,213千円	17,106千円	

術を行う市民に対し
例を11つ中氏に対し
F度当初 H29年度当初
300千円 0千円
0千円 0千円
0千円 0千円
0千円 0千円
300千円 0千円
0千円 0千円
982千円
0.50人
.00時間
無
782千円
_
3

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	18	自然環境·鳥獣保護に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	3,220千円	3,303千円	3,726千円	0千円
総人件費	5,720千円	6,196千円	5,598千円	
総事業コスト	8,940千円	9,499千円	9,324千円	

事務事業名	3 0°	1 有害鳥獣被害防止対策事業	指	標名	イノシシ捕獲頭	数				指標種別	活動結果指	票			一	のイノシシによる	3、農作物被	主や生活被
7107×1					H26年度	H27年度	H28年度	H29	年度	H30年度	H31年度	H32年度	扌	指標の概要	害を防止する	らため , 有害鳥	獣捕獲により	捕獲された
戦略プラン	/ -	- - -		標値	80頭	80頭	80頭	80頭 80頭 80頭							イノシシの数	0		
	-		美	ミ績	112頭	125頭	-											
総合戦略	-	- - -				H27年度				H28	8年度		そ	の他の指標	-			
	-		改善	地元	住民を対象とした	た説明会を実施す	する 。	改善	_									
			目標					目標						事業実施 コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別計画	茨	b城県第11次鳥獣保護事業計画												事業費(A)	3,167千円	3,249千円	3,388千円	0千円
			事業	5月	銃器・わなによる	る捕獲の実施		事業	5月 銃	器・わなによる捕	捕獲の実施			国庫支出金	0千円	0千円	160千円	0千円
根拠法令等	急急	骨獣の保護および狩猟の適正化に関する 法律		8月2月	わなによる捕獲 わなによる捕獲	の実施 の実施		計画	8月 わ 2月 わ	なによる捕獲のなによる捕獲の	実施 実施			県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
													内 訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類	С	義務的事業											-	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制			_ 					上半						一般財源	3,167千円	3,249千円	3,228千円	0千円
ተለነ ገ የተነበን		마굣다	活動宝	・イノことた	・イノシシ捕獲頭数は,125頭を捕獲し目標頭数を超え、ことができた。また,防護柵等補助金執行率は,90%を超え,地域住民の自衛意識の高揚が図れた。			3 期 :	-					人件費(B) :	2,550千円	3,031千円	2,497千円	
車			実績	超え 									 	正割合職 時間外	0.30人	0.30人	0.30人	
事業の実際の	急獣	状(主にイノシシ)の捕獲を行い,生活被					料				訳	勤務	100.00時間		100.00時間			
自 善寺(). 的)) <u>)</u>	5止を図るため						上						臨時職員等 事業コスト	-		無	
			成果	· 今年 た。	■度は,イ/シシ	こよる生活被害 <i>0</i>	D防止が図られ	上半期1	-					(A + B)	5,717千円	6,280千円	5,885千円	
								成果					H 29	9				
乗 委託を の ·イノシ	を行 シシ	猟友会筑波支部へ年4回有害鳥獣捕獲 「っている。 ・被害防止のため,防護柵等の設置費用 輔助を行う。		-				課題	-				年度当初積算根	表				
			道	事業σ 進捗状) 淀成	目標の 進捗状況	達成	ĭ	事業の き捗状況	-	目標の 進捗状況	-	拠	<u>L</u>				
				有效	か性 中∶適切な	成果が得られて	113		有効性	± -								
ISO 14001 関環 連境 -	SO 関 連 : -				座性 中:適切な	費用対効果が得	られている	評価	効率性	<u> </u>			H29年度 の方向性		理由 -			
性現				総合	評価 B∶成果·費	用対効果の向上に	三努めつつ継続実施		総合評	価 -								

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	18	自然環境・鳥獣保護に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	3,220千円	3,303千円	3,726千円	0千円
総人件費	5,720千円	6,196千円	5,598千円	
総事業コスト	8,940千円	9,499千円	9,324千円	

-		1				-	•					2,72 2 1		-,	
事務事業名	3 02 墓地等経営許可事業	指標名		び管理者変更係				指標種別	活動結果指			雪高草地	寺院墓地,共同	草地の忽労ま	とお トバ管理
 戦略プラン		目標値	H26年度 10件	H27年度 10件	H28年度 10件		年度)件	H30年度 10件	H31年度 10件	H32年度 10件	및 指標の概	要は一番の変更に	守院基地, 共同 届出件数	を心の社合も	自のよび官注
		中/生				1 (, IT	1017	1017	1017					
		実績		14件	-				<u> </u>		1				
総合戦略	- - -			H27年度			Ι	H2	8年度		その他の打	標 -			
		改 善 目				改善目標	_								
		目標				標					事業実施コスト	i H26年度決	算 H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別計画	-										事業費(/) 53千	円 54千円	55千円	0千円
		事				事					国庫支出	1金 0千	円 0千円	0千円	0千円
根拠法令等	■墓地·埋葬等に関する法律	業 計 画	地等の経営許可及	び経営許可の変	変更許可を行う。	業計画	広報誌を	を活用した墓地管	管理者の変更届	出の周知	県支出	金 0千	円 0千円	0千円	0千円
											内 訳 地方信	0千	円 0千円	0千円	0千円
事業分類	C 義務的事業										その他特	財 0千	円 0千円	0千円	0千円
	<u> </u>					上半期活					一般財	源 53千	円 54千円	55千円	0千円
執行体制	職員のみ		·墓地の経営者および管理者の変更届出 14件 ·墓地の変更許可 2件				_) 1,547千	円 1,545千円	1,513千円	
		実・墓									正	0.20	人 0.20人	0.20人	
┃事┃ ┃業┃·墓地	等の経営許可及び経営許可の変更許可を											外 10.00時	間 22.00時間	10.00時間	
の 目・墓地 的	の適正な管理を行うため		+ III 65 - 47 W + 4			.					臨時職員		無無無	無	
13		▍ 成 │正	喜地等の経営者 , 管 し , 墓地台帳を適ī 喜地等の経営許可;	Eに管理した。		 	_				事業コス (A + B)		円 1,599千円	1,568千円	
		未 · · · · · · · · · · · · · · · · ·		€∪,必女は奉地	できの唯体が山木	成果					H 29				
の張・廃	墓地 , 寺院墓地 , 共同墓地等の新規・拡 止の許可を行う。 台帳の管理を行う。	課 -				課 題	-				3年度当初積算根				
		事第 進捗	美の 状況 達成	目標の 進捗状況	-		事業の 捗状況	-	目標の 進捗状況	-	拠				
-	-		有効性 中∶適切な	は果が得られて	เเอ		有効性	-							
ISO 14001 関環 性境	-	評価	効率性 中:適切な	費用対効果が得	导られている	評価	効率性	-			H29年度 の方向性	- 理由	-		
性境		総	合評価 B∶成果·費	用対効果の向上に	に努めつつ継続実放	t l	総合評値	(西 -							

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	18	自然環境・鳥獣保護に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	3,220千円	3,303千円	3,726千円	0千円
総人件費	5,720千円	6,196千円	5,598千円	
総事業コスト	8,940千円	9,499千円	9,324千円	

	Ŧ																			
事務事業名	3 0	3 鳥獣	保護事業	指	標名ア	ライグマ捕獲			1100	Are pro-	指標種別			┨	K1= = 101 ==	, , , , , , , , , , , , , , , , , ,	V# - = 14L			
 戦略プラン	,	_	. -	 目	標値	H26年度 -	H27年度 -	H28年度 -	H29)年度 -	H30年度 -	H31年度 -	H32年度 -	_ } i	旨標の概要	アライグマ捕 	獲 頭釵			
120.42.22		_			建	 12頭	23頭	_						+		-				
	F						20点 H27年度				Н	28年度] _						
総合戦略		- - .		改			, ,22		改					1 6	の他の指標	-				
		- - -	-	善目	-				善善目	-					\u/ 1 <i>L</i>					
	l t	5+武1目令	344次良能促进重类针面 选试图	標					目標						事業実施 コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
個別計画	֓֟֟֝֟֓֓֓֓֟֟֓֓֓֓֟	7ライグ	311次鳥獣保護事業計画,茨城県マ防除計画											Ę	事業費(A)	0千円	0千円	283千円	0千円	
				事	通年 性	完外李生物	の捕獲の実施		事	 通年 性	ま定外孪生物の	は猫の宝施			国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
担切法人学	<u>~</u> ∮	景獣の傷	く は は は き き き き き き き き き も も も も も も も も	業 計画		1月15日 狩猟解禁日パトロール実施			業 計 画		通年 特定外来生物の捕獲の実施 11月15日 狩猟解禁日パトロ-ル実施				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
依拠広マ寺	L法令等 鳥獣の保護および狩猟の適正化に関する 法律								画		0 山 勿饥胜亲口八下 山- ル关旭			内	 地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
															その他特財	-		0千円		
事業分類		義務	的事業											╟┝		-				
執行体制	II:	まる ほん		ょ							-				一般財源	0千円	0千円	283千円		
+7/1 1 k+/h;	41	以只 (7) (,	活動電	アライグ	アライグマ捕獲頭数 23頭 11日15日 狩猟解禁ロパトロール2名参加			 	-					人件費(B)	1,623千円	1,620千円	1,588千円		
				実績	11月15日 狩猟解禁日パトロール2名参加				動実績						正 従事 正 割合	0.20人	0.20人	0.20人		
┃事┃ ┃業┃·野生	鳥	獣を保護	護をするため。											内訳	時間外 動務	38.00時間	50.00時間	38.00時間		
			器等の適正使用により市民生活 るため。		-					_				$\ \ $	臨時職員等	無	無	無		
的				成	性定外区	区生物である	アライグフを埔	獲することにより,	上半期					1	事業コスト (A + B)	1,623千円	1,620千円	1,871千円		
				果	生態系の	D保全を図る	ことができた。	受することにより、	期 成 果	-										
									果					H 29 年	9					
事	保記	護区及て	 											# 度 当	- E 2					
業の指定の指定の指定の指定の	定に	に係る連 状の保証	が特定猟具使用禁止区域(銃猟) 経調整,及び申請を行う。 隻,及び特定外来生物の捕獲を実	課題	-				課題	-				∥初] [
概 声流する	る。	,, P.1-H.												積量	Ī					
				2.4	<u>l</u> 事業の ҍ捗状況	達成	目標の進捗状況		24	<u>l</u> 事業の 態捗状況	-	目標の 進捗状況		根拠						
	_			上	を		<u> </u>		T.	を 対象	<u> </u>	上生1少1人/兀								
ISO 関				 評 価			:費用対効果が		評価	効率性				H2	29年度 -	理由 -				
ISO 14001 関環 連境	1 <mark> </mark>									総合評				(0)	方向性					
					ING III III	四 7 / / / 月	. 一口マススストストントン			IMO III										

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境衛生係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	19	合併浄化槽設置に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	57,031千円	53,087千円	62,531千円	0千円
総人件費	7,593千円	7,757千円	7,757千円	
総事業コスト	64,624千円	60,844千円	70,288千円	

事務事業名	01 高度処理型合併浄化槽補助事業	指標						指標種別								
₩₽₩ ₽ 		┃ ┃ 目標 [:]	H26年度 値 400 基	H27年度	H28年度		9年度	H30年度	H31年度	H32年度	│ 指標の	概要	補助金交付基 	甚数		
戦略プラン 			100基	110基	100基	10	0基	100基	100基	100基						
		実績	98基	85基	- [20/15/19		<u> </u>					
総合戦略		改		H27年度		改		H.	28年度		その他の	の指標	-			
	- - -	善善				善	-									
		目 標 				目標					事業第	実施 .ト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別計画	-										事業費	(A)	57,031千円	53,087千円	62,531千円	0千円
		事	争化槽の法定検査及 争化槽の補助由請等	ひ保守点検の第 €の案内	案内	事	4818	補助金申請受	付開始		国庫	支出金	12,163千円	13,414千円	14,841千円	0千円
根拠法令等	净化 槽法	業 4 4 5	争化槽の補助申請等 月1日 補助金申請 月 国及び県の	受付開始 補助金申請		業計	5月	国及び県の補助	助金申請 完了報告受付終:	7	県支	出金	26,012千円	26,275千円	30,227千円	0千円
INICIA V S	77 101874	画片	128 3月20日 浄化	槽完了報告受付	終了	画				-	内地	方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類	E 補助金·負担金事業										そのイ	也特財	0千円	0千円	0千円	0千円
			平成27年度 窒素除去型]	[補助実績] 5人槽 52基	ţ	上					一般	財源	18,856千円	13,398千円	17,463千円	0千円
執行体制	職員のみ	活動。	┵ [╻] ┸┸┸	7人槽 32基 10人槽 1基	基 合計85基	■ 上半期活					人件費	₹(B)	7,593千円	7,757千円	7,757千円	
		 	単独浄化槽撤去 補助金の申請は89件 また 単独浄化槽から	・化槽撤去 23基 その申請は89件あり,4件の取消しで85件となった。 自独浄化槽からの転換は23件となった。		∥ 冶 - ∥ 動 ∥ 実	-			E S	従事 割合	1.00人	1.00人	1.00人		
事	: 庭に対する高度処理型合併処理浄化槽		浄化槽の法定検査及び保守点検の案内並びに,浄化 槽の補助申請等の案内を行った。									間外 勧務	0.00時間	123.00時間	123.00時間	
の一の普及	促進を図り,生活排水による公共用水域 汚濁を防止するため。	信の補助中請寺の条内を1〕フ/こ。				-						職員等	無	無	無	
的		┃ ┃ 成 \.	*!+*`TUL&_V.55./D./			上半期成果					事業二 (A+	1スト B)	64,624千円	60,844千円	70,288千円	
		∥成 ∥果 ∥	流域河川の水質保 á	Eに奇与 <i>い</i> に。		■成田					Н					
						*					29 年					
事業	TRANA (おかな) TRANA (おかな) TRANA (おかな) はいま	±⊞				±⊞					∥ 度 │ ∥ 当 │					
の実施する。	理型合併処理浄化槽の設置費の補助を る。	課題	-			課題	-				‖ 初 ‖ ‖ 積 ‖					
要			.sue								算根					
		事 進扬	業の 造状況 達成	目標の 進捗状況	達成	i	事業の 進捗状況	-	目標の 進捗状況	-	拠					
=	その他	L	有効性 中:適切な	は成果が得られて	<u></u>		有効性	± -								
ISO 14001 関環 連境	v 哲浄ル	評	効率性 中:適切な	は費用対効果が得		評価	効率性	<u> </u>			H29年度 の方向性	き 生	- 埋由 -			
性境性	ヽ貝げ 心	4	総合評価 B:成果·費	費用対効果の向上に	こ努めつつ継続実施	ā l	総合評	価 -								

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境政策係

I	会計	款	項	目	事業	予算事業名
	01	04	01	07	20	水質保全に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	2,301千円	2,308千円	2,469千円	0千円
総人件費	2,360千円	2,424千円	2,424千円	
総事業コスト	4,661千円	4,732千円	4,893千円	

													755 1.10				
事務事業名	01 水質保全事業	指標名						指標種別	活動結果指								
 戦略プラン		目標値	H26年度 260回	H27年度 270回	H28年度 300回		年度 0回	H30年度 300回	H31年度 300回	H32年度 300回	□ 指標の棚	数要	水質監視活動	加回数			
7,74777		実績	251回	474回	_			ооод	- 500Д	000Д							
					<u> </u>	$\overline{}$		Н2	8年度]]]						
総合戦略	- - -	7/7		1127千皮		7/7	Ι	1120	0千皮		その他の	指標	無				
	- - -	改善善		改													
		目標				目標					事業実	施	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
個別計画	-										事業費(2,301千円	2,308千円	2,469千円	0千円	
		事っく	ば市水質監視員	(27名)		事	 つ〈ば市	水質監視員(25	名)		国庫支	出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
根拠法令等	つ〈ば市水質監視員設置規則	計 '	月1回以上の河川! つ〈ばサイエンスコ ンでの啓発活動		日水質浄化キャン	業計画	·月1回	以上の河川巡視 サイエンスコラボ	」活動報告		県支出	出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
			J (4) L /L/L ±11								内 訳 地方	債	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業分類	C 義務的事業										その他	特財	321千円	296千円	297千円	0千円	
						上					一般則	才源	1,980千円	2,012千円	2,172千円	0千円	
執行体制	一部委託	▍動 │·定	1回以上の河川巡 期的な水質検査((12回)	単期活	半				人件費(2,360千円	2,424千円	2,424千円			
		実 ・つ 績 活動)くばサイエンスコラボ(10月31日 , 11月1日)での啓 動							正 割	合	0.30人	0.30人	0.30人			
事 業 水質活	5濁や河川の不法投棄など河川の状況を的 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・										内員時	引外 務	30.00時間	73.00時間	73.00時間		
の確に扱	足え,水質の保全に努めるため。					上					臨時職		無	無	無		
п		∥ 俗 的码	期的な河川の監視 確に把握することが	.活動を行うことで ができ , 異常発生	で,水質の状況を 時の早期対応に	半期	_				事業コス (A+B		4,661千円	4,732千円	4,893千円		
		^本 つた	ながった。			成果					H 29						
事 業 ご つくば	市水質監視員による月1回の定期的な水質	課				課					年 度 当						
の検査が	市水質監視員による月1回の定期的な水質 P月2回以上の河川等の巡視活動を行う。	題				題	-				│ 初						
		事業進捗	で 大況 達成	目標の 進捗状況	-		事業の 誘数状況	-	目標の 進捗状況	-	拠						
			前効性 中:適切な	成果が得られて	เกอ		有効性	-			•						
ISO 14001 関環 連境		神価対]率性 中:適切な	:費用対効果が得	 得られている	評価	効率性	-			H29年度 の方向性	-	理由 -				
性境		総	合評価B∶成果·費	用対効果の向上に	こ努めつつ継続実施		総合評値	西 -									

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境衛生係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	21	水質浄化施設の維持管理に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	8,121千円	8,326千円	7,828千円	0千円
総人件費	2,278千円	2,229千円	2,229千円	
総事業コスト	10,399千円	10,555千円	10,057千円	

		•										•	•				
事務事業名	01	生活排水路浄化施設の維持管理事業	指标	票名 -	_				指標種別	-							
			 ⊢	# H26年度 # 開殖	H27年度	H28年度	H29	9年度	H30年度	H31年度	H32年度	1	指標の概要	-			
戦略プラン	-	- -		示 但 -	-	-		-	-	-	-						
	-		実	/績 -	-	-											
総合戦略	-	- -			H27年度			T	H2	8年度		7	その他の指標	-			
	-		改善目	 浄化槽の排水基準で	であるBOD20mg/	/ヒス以下とする。	改善										
			標		Ţ.		善目標						事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別計画	-												事業費(A)	8,121千円	8,326千円	7,828千円	0千円
			事業	 通年・・・施設の維持 3月・・・一般競争入れ	· 管理 N.		事業	通年・・・	·施設維持管理· ··一般競争入札	水質検査 ·契約			国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	-		計画	維持管理を予定通り であるBOD20mg/ り	「に行うとともに、氵	争化槽の排水基準	計	維持管 ³	理を予定通りに行 3 O D20mg/ 以 つ	ううとともに , 浄イ	と槽の排水基準	_	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
												訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類	F	施設等維持管理事業						-				$\ \ $	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
±5.4二./★./生』		ᅁᅐᅼ					上半						一般財源	8,121千円	8,326千円	7,828千円	0千円
執行体制		部委託	活動宝	·草刈りを実施 ·保守点検修理の状	:況を把握した g/ 以下が保たれた	上半期活動実績	-				人件費(B) 	2,278千円	2,229千円	2,229千円			
=			実績	·放流水質BOD20mg							内	正 選 時間外	0.30人	0.30人	0.30人		
尹 業 浄化旅 の の機能	記設 ドを-	の年間維持管理を行うことにより,施設 十分に発揮させることで適切な水質を保					績					内訳	勤務	0.00時間		0.00時間	
		川等の水質保全に寄与するため。					上						臨時職員等 事業コスト			無	
			 成 果	水質保全に寄与した	-0		 上半期成果	-					事業する。 (A + B)	10,399千円	10,555千円	10,057千円	
							成 果					1 2					
事 業 の 概 要	管理 ス	∷沈砂·土砂·浮遊物質の除去 〈クリ-ン·ポンプ類の点検(毎月)	課題	-			課題	-				医兰衫科掌机	算 艮				
			進	事業の 造成 造成	目標の 進捗状況	達成	if	事業の 生捗状況	-	目標の 進捗状況	-	抄	<u>u</u>				
				有効性 -				有効性	<u> </u>								
ISO 14001 関環 性			評価	効率性 -			評価	効率性	ŧ -			H の	29年度 -)方向性	理由 -			
性境				総合評価 -				総合評	価 -								

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境衛生係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	22	簡易水道事務に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	6,192千円	6,078千円	7,199千円	0千円
総人件費	8,051千円	8,087千円	8,087千円	
総事業コスト	14,243千円	14,165千円	15,286千円	

	·														
事務事業名	01 簡易水道組合·小規模水道組合支援 事業	指標						指標種別							
	7*	 目標(H26年度 値	H27年度	H28年度		9年度	H30年度	H31年度	H32年度	│ 指標の概	要 補助申請件	数		
戦略プラン		口 1示 l	242件	242件	242件	2 4	2件	242件	242件	242件					
	- - -	実績	233件	234件	-										
総合戦略				H27年度			T	H2	28年度		その他の指	標 -			
		改善善				改善									
		目標				目標	-				事業実施コスト	H26年度決算	I H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別計画	-										事業費(A) 6,192千円	6,078千円	7,184千円	0千円
		事。	水質検査実施組合 肖毒液) 100組合	; 123組合 (3,33 (2.790.000円) (3	2,000円) ·塩素代 3.100本)		│ ·水質検 ·塩素代	(査実施組合 1 (消毒液) 100	20組合·122施設 組 3,100本 (2,7	(3,294,000円)	国庫支出	金 0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	 つ〈ば市共同給水事業補助金交付要項	未 .:	滅菌機購入 10組 目合(750,000円)	1合(250,000円)	・水中ポンプ 10		Ⅱ·滅菌器	購入 10組合	(250,000円) 合(750,000円)		県支出:	金 0千円	0千円	0千円	0千円
יייי איייייייייייייייייייייייייייייייי	2/16小八四州水中水市的亚大门女界		井戸堀削 1組	合 (100,000円)		画	·井戸掘	削 1組合 (10	(円0000円)		内地方值	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類	 E 補助金·負担金事業						-				その他特	財 0千円	0千円	0千円	0千円
			ル既投杰字佐知る	> 100细会.105₩	E÷7. (2.200.200⊞	上半					一般財活	原 6,192千円	6,078千円	7,184千円	0千円
執行体制	職員のみ 	台 ・	塩素代(消毒液)	100組 2,757本	123組合·125施設 (3,289,200円) 00組 2,757本 (2,481,300円)	井期 活					人件費(B) 6,439千円	6,470千円	6,470千円	
		人。	水中ポンプ取替 🗆	菌器購入 6組合 (126,850円) 中ポンプ取替 3組合 (180,582円) 豆椒訓 0組合 (0円)		加 - 動 実	-				近 上 割合	0.80人	0.80人	0.80人	
事業	 		·井戸掘削 0組合 (0円)								内員 時間 勤務	小 124 000 = 15	197.00時間	197.00時間	
2 小でも	会な水の提供がされるようにするため。			等理に関する補助	カ全を交付すること						臨時職員	等無	無	無	
目 10 t x		ا ا ا	より 円滑な水道	事業の運営を図る	ることができた。保	1 1					事業コス (A + B)	12,631千円	12,548千円	13,654千円	
		果把	建所の立ち入り検査 型握することができ 基準値超過の報告	た。水質検査結果 があり、管理均道	さい	II ⊨t;	-								
	- ズシキニロトク5 の十+豆+ノ= :		かた。	がのり、自任消失	で失心の以音に元	果					H 29 左				
事Ⅰ⋅水質	なび補助等の支援を行う。 検査(上水道未整備地区1/4,上水道整備										年度				
の 2.5万円	/8)・塩素代(900円/20パル)・滅菌機(1/4上限 円)	課 -				課題	-				当 - 初				
要 (1,000	ポンプ(1/10上限7.5万円) ·井戸堀削 円/m上限10万円)	X				XES					┃ 積 ┃ ┃ 算 ┃				
上力	<道未整備地区のみ補助	事	業の 達成	目標の 進捗状況	-		<u> </u> 事業の 발捗状況		目標の 進捗状況	-	l 根 l 拠				
- -							有効性	<u> </u>	E121/1/1/1/	l					
ISO 🗒				 な費用対効果が得		一評	効率性				H29年度	- 理由 -			
ISO 14001 関環 連境		"" -	総合評価 B:成果・持			一個	総合評				の方向性				
'-		ĬÑ.		ᇎᄱᄭᄶᄱᆛᅩᆝ	こり」ション ファビがじ大川		ᄱᅅᄆᄪᄀ	ІЩ							

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境衛生係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	22	簡易水道事務に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	6,192千円	6,078千円	7,199千円	0千円
総人件費	8,051千円	8,087千円	8,087千円	
総事業コスト	14,243千円	14,165千円	15,286千円	

事務事業名	専用水道・小規模水道他給水施設衛	指標	名 検査件数	 数					指標種別	活動結果指	<u></u> 亜 示						
子177子 <i>未</i> L	102 生監督指導事業		H26€	年度	H27年度	H28年度	H29	年度	H30年度	H31年度	H32年度	指	信標の概要	検査件数			
戦略プラン		目標	值 5件	牛	3 5件	3 5件	35件 35件 35件 35件										
		実績	責 5件	牛	3 5件	-	/										
総合戦略				H2	27年度	-			H2	8年度] ~(の他の指標	-			
		改 善 目 [/]	小規模水道等の書面検査を30カ所実施する。					IJ検査・キ	書面検査結果か	を実施したため、	持管理状況を						
		標					目標	桶宜し,	より週切な官理	指導ができるよ) L U (1 1 (,	Ę	事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別計画	-											事	事業費(A)	0千円	0千円	15千円	0千円
		事	有田小学 六	》	rt⁄c≐Л		事	 古田小道	芪 ☆ λ ι∩ t令本	rt⁄π≐Λ		[国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	┃ 水道法·つ⟨ば市小規模水道等の飲料水 ┃ の安全性の確保に関する条例		専用水道 立 <i>。</i> 小規模水道等				業計画	小規模工	道 立入り検査 水道等書面検査	5.施設 : 30施設			県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
	の女主任の確体に関する示例											内 訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類	C 義務的事業							-					その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
							上半						一般財源	0千円	0千円	15千円	0千円
執行体制	職員のみ	活動	専用水道 立。	入り検査	5施設		単期	半 期 活 -				J	人件費(B)	1,612千円	1,617千円	1,617千円	
		実績	小規模水道等	書面検査		/i	-				Ī	従事 別合	0.20人	0.20人	0.20人		
事専用な	 					績					内訳	時間外 動務	34.00時間	49.00時間	49.00時間		
┃ 台 質の管	科がの女主任を確保するだめ、他設及のが 管理状況の監督指導を行い、飲料水の安全 健保する。											-	臨時職員等	無	無	無	
l 的 l · · · · · · · ·		∥ 成 ⅓	犬況を把握し	び書面検:	査により,各事 、き項目につい	業所の維持管理 Nて指導することが	上半期						事業コスト (A + B)	1,612千円	1,617千円	1,632千円	
		果	できた。				脱成 果	-				Н					
												29 年					
事業の概要 対小簡易 218施	莫水道 133施設 專用水道 471施設 小簡易専用水道	∥題 詩	守されていなが	かったので]るため , 検	🗓 管理責任者	るが,法令等が順 の維持管理の知 ほ施し,継続指導し	∥課	-				度当初積算根	- - -				
			業の 歩状況	達成	目標の 進捗状況	達成		事業の !捗状況	-	目標の 進捗状況	-	拠	!				
-	-		有効性 中:	∶適切な成	果が得られて	เาอ		有効性	-								
ISO 14001 関環 連境		評価	効率性 中:	∶適切な費	用対効果が得	おれている	評価	効率性	-			H2 のブ	9年度 方向性	理由 -			
性境性	_	2	総合評価 B:	成果·費用	対効果の向上に	三努めつつ継続実施		総合評値	一 -								

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境衛生係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	23	除草事業に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	1,029千円	1,017千円	3,263千円	0千円
総人件費	5,968千円	5,727千円	7,955千円	
総事業コスト	6,997千円	6,744千円	11,218千円	

								•								
事務事業名	 01 空き地等の適正管理啓発·指導事業	指標名						指標種別	成果指標							
		┃ ┃ 目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29	29年度 H30年度 H31年度 H32年度			▍ 指標の概	要 雑草繁	茂地改	(善率			
戦略プラン		日信他	49%	52%	55%	58% 60% 62%			62%	64%						
	- - -	実績		75%	-						<u></u>					
総合戦略	- - -			H27年度			1	H2	8年度		その他の	≦標 -				
		改善強	草繁茂地改善率52	0%		改善										
		▋目┃ホ━	十 条/2/6以日十02	. 70		目標					事業実施	· H26年/	度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別計画	つ〈ば市きれいなまちづ〈り行動計画										事業費(1,02	9千円	1,017千円	3,263千円	0千円
		┨事 │ 3	目中旬~下旬 空き地所有者に対し	/土地適正管理兒	 啓発通知送付	事		所有者に対し土	:地適正管理啓列	^発 通知送付	国庫支	出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	つ〈ば市空き地除草条例	計	月~10月 あっせん申込分雑草	草処理作業実施		計		0月 ん申込分雑草処	见理作業実施		県支出	金	0千円	0千円	0千円	0千円
		画通	ヰ 市民等から苦情のは	あった空き地に対	して指導	画	通年市民等	穿から苦情のあっ	た空き地に対し	て指導	内地方	責	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類	A 任意的事業										その他	寺財	0千円	0千円	0千円	0千円
			ごき地所有者に対す	「る啓発通知送付	寸・・・2,843件	上					一般則	源 1,02	9千円	1,017千円	3,263千円	0千円
執行体制	一部委託	活動	除草受託件数···	年1回刈希望639 年2回刈希望396	5件	 					人件費(8千円	5,727千円	7,955千円	
		▮ 績 I·染		る問合せ件数・・・480件	動実	助 実			正 割		0.70人	0.70人	1.00人			
未 理がで	後等が自ら所有する土地について適正な管でない場合,市では所有者の申し出により		雑草繁茂改善率75%			 績					内員時間	务 240.0	0時間	197.00時間	197.00時間	
┃ 台 業者を	斡旋し,雑草除去を行うことで,空き地近 三活環境を適正に保全する。									臨時職		有	有	有		
19		成果生	活環境が向上した。			 上半期成果					事業コス (A + B	6,99	7千円	6,744千円	11,218千円	
		未				成果					H 29					
事											年度					
業 つくばるの た空き	市空き地除草条例に基づき,雑草の繁茂し 地の適正管理についての指導,助言を行	 課				課					当 初 -					
概 い,生	活環境を保全する。	世				題					積					
		 事業 進捗	巻の 達成	目標の 進捗状況	達成	if	<u> </u> 事業の 基捗状況	-	目標の 進捗状況	-	』根 ■ 拠 ■					
- -				「一」という人が	<u>ー</u> 維持)している		有効性	<u> </u>	~12.1/1/ll	l						
ISO 14001 関環 連境 -		評価	物率性 高:費用対	効果が向上(高水	 (準を維持)している	評価	効率性	<u> </u>			H29年度 の方向性	- 埋	由 -			
性境 生		総	:合評価 S∶成果·費	を 理用対効果を維持	寺して継続実施 		総合評	価 -								

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境衛生係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	24	環境美化推進に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	7,579千円	5,950千円	7,214千円	0千円
総人件費	7,756千円	8,075千円	8,075千円	
総事業コスト	15,335千円	14,025千円	15,289千円	

事務 事業名	3 01	環境美化推進事業	指標	名 ボランティア活動	助者数				指標種別	活動結果指	漂						
7777 A		水光天山正座于未		H26年度	H27年度	H28年度	H29	年度	H30年度	H31年度	H32年度	捎	旨標の概要	ボランティア氵	舌動者数		
戦略プラン	,	7 1 住環境の整備	目標	10,000人	12,000人	12,500人	13,0	人000	13,500人	14,000人	14,500人						
		1 3 快適な居住環境の整備	実績	債 9,963人	16,293人	-	/										
総合戦略	_				H27年度	_			H2	8年度		そ	の他の指標	-			
	-			環境美化に関する意					化に関する意識								
			目原標	ら環境美化活動でき	る事 業を美肔96	ි	目標	体をもつ	て参加できるよ	つな事業を快削	9 ව.		事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別計画	7	〈ば市きれいなまちづ〈り行動計画										I	事業費(A)	7,579千円	5,950千円	7,214千円	0千円
	H		事	きれいなまちづくり実 企画会議を開催。「き	行委員会の開催	・・・月1回程度の	事	きれいな	よちづくり実行 議を開催。「きれ	委員会の開催・・	・月1回程度の		国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	 つ	〈ば市きれいなまちづ〈り条例	計	正画云巌を開催。で 消しや清掃活動など 自発的な活動に関す	年10回開催		計画	消しや清	議を開催。ですり 青掃活動等を年1 な活動に対する3	10回開催。			県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
					2 /2/2/2/00			1 70 2 3			12,000)(内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類	С	義務的事業											その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
	H		<u>.</u>	きわいかまたづ/11字	仁禾昌 今の間は	こ、日1同知度の	上半						一般財源	7,579千円	5,950千円	7,214千円	0千円
執行体制		部委託	±// :	されいなまらういり夫 企画会議を開催。「き 消しや清掃活動かど	竹姿貝芸の開催 れいきれい大作 年11回盟催 3 E	「委員会の開催・・・月1回程度の れいきれい大作戦」と称し、落書き 〒11回開催。3月にはつくば市環境 。 る支援者数延べ16,293人		l.				,	人件費(B)	7,756千円	8,075千円	8,075千円	
			天	美化フォーラムを開催	불 。								世 正 割合	1.00人	1.00人	1.00人	
		れいなまちをつくり,快適な市民生活の確					実 績 				内訳	時間外 勤務	60.00時間	242.00時間	242.00時間		
┃ の 保に寄 ┃ 目 定し,及 ┃ 的	寄与 及び	するため,施策を総合的かつ計画的に策 実施するため。					_	-				Ш	臨時職員等	無	無	無	
ਜ.ਮ ਜ.ਮ			成長	環境美化活動への参 市民等参加型の「きね	を加による意識の カルきれい大作戦)向上を図るため, 我,を開催した 環	上 半 期	l.					事業コスト (A + B)	15,335千円	14,025千円	15,289千円	
			果片	境美化活動に携わり	美化意識が図ら	れた。	成果					Н					
												29	≣				
の 発的な	は活	活動の推進・環境美化意識の啓発・自 動に関する支援・市,市民,事業者の相 をしていく。	課題	楽しみながらできる) 図る必要がある。	美化活動を企画し	,,参加者の増加を	課題					度当初積算期	1 - 1 1				
				事業の 造成	目標の 進捗状況	達成		ュ 事業の き捗状況	-	目標の 進捗状況	-	│ 根 │ 拠	L				
- -	-			有効性 中:適切な	成果が得られて	เเอ		有効性	<u> </u>		•						
ISO 14001 関環 連境 -			評価	効率性 中:適切な	費用対効果が得	得られている	評価	効率性	<u> - </u>				29年度 方向性	理由 -			
性性	-		4	総合評価 B:成果·費	用対効果の向上に	こ努めつつ継続実施		総合評	価 -								

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	環境衛生係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	07	25	水道事業に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	397,552千円	397,552千円	397,552千円	0千円
総人件費	760千円	743千円	743千円	
総事業コスト	398,312千円	398,295千円	398,295千円	

	•	· ·														
事務事業名	01 上水道整備補助事業	指標		T 407/T 🛱	I 400/5/F	1100	of the T	指標種別		T 1100左座	15.tm 0.11	ı 				
戦略プラン		目標	H26年度 票値 <u>-</u>	H27年度 -	H28年度 -	HZS)年度 -	H30年度 -	H31年度 -	H32年度 -	指標の構	犹安	-			
		実	績 -	-	-											
総合戦略		7/7		H27年度		7/7		H2	28年度		その他の	指標	-			
	- - -	改善目	-			 改善 目標	-									
/m m.i.t.l		標				標					事業実	施	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別計画	-										事業費	A)	397,552千円	397,552千円	397,552千円	0千円
		事業	해소크사임 제소크사임	ı+4==		事業	加入主	ᆚᄼᄼᄼᆂᄜᄼ	√= ≥		国庫支	出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	-	計画	一般会計からの補助)を 行つ。		計画	一般会言 	計からの補助を	行つ。		県支出	出金	0千円	0千円	0千円	0千円
											訳地方	債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類	E 補助金·負担金事業										その他		0千円			
執行体制	勝員のみ	汪				上半					一般則		<u> </u>		397,552千円	
נמוידאן ב ו זילד	地兵のの	活動宝	企業会計の健全な財 部からの交付申請及	∤政運営に寄与す ≀び請求により, ネ	政運営に寄与するため,上下水道 び請求により,補助金の交付を	期活動	-	-			人件費(760千円			
事		実績	行った。			動 実 績					開業	合	0.10人	0.10人	0.10人	
31/	における企業会計において独立採算制の 建全な財産運営を行う必要があるため。											務	0.00時間			
目 もと , 版 的	賃 全な別産連営を行う必要かめるにめ。					上					脚 臨時職 事業コス	7 L				
		成果	上下水道部からの実 な財政運営に寄与し	※績報告により,」 た。	上水道事業の健全		-				(A + E		398,312十円	398,295十円	398,295千円	
						成果					H 29					
┃	「水道企業団が施行した水道整備事業で,										年度当					
の当時債	が過じ業団が施打したが過避備事業で、 おり入れた企業債借入れ分相当額分を一般 いら補助する。	課題	-			課題	-				∃ - 初 積					
概 会計か 要 し			- NIC -				NK -		I = 1= -		┃算┃ ┃根┃					
		進	事業の 遊状況 達成	目標の 進捗状況	達成	道	事業の 基捗状況 -	-	目標の 進捗状況	-	拠					
		☆		は成果が得られて		<u></u>	有効性				山20年帝					
ISO 14001 関環 連境 -		評 価 		は費用対効果が得		評価	効率性				H29年度 の方向性	-	理由 -			
性光			総合評価 B:成果·費	門対効果の向上に	に努めつつ継続実施	E	総合評価	価 -								

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	大気騒音係,水質土壌係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	08	11	公害対策に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	15,809千円	11,546千円	13,926千円	0千円
総人件費	47,362千円	46,155千円	57,297千円	
総事業コスト	63,171千円	57,701千円	71,223千円	

		指標	第名 公害苦情処理((解決) 窓				指標種別	成果指標				少 致年度[トルネチールン は	 『苦情として受	畑した東安
事務事業名	01 公害対策推進事業	JAIN	H26年度	H27年度	H28年度	H29)年度	H30年度	H31年度	H32年度	 	指標の概要	及び昨年度	からの継続事	案に対し,処理	!(解決)した
戦略プラン		目標	票値 -	100%	100%	10	00%	100%	100%	100%				。(複数人 / 複: あれば1件とし	数回の申し立っ てカウント)	(かのつ(も
		実統	績 97.1%	95.5%	-											
総合戦略				H27年度					8年度		Ш	その他の指標		協定締結率∶7 場立入検査実	2%(104/144) 施件数:延べ5	8件
			·水質汚濁防止法等 の事業場等の立入検		こ基づき,30事業場延べ50件以上 査を実施する。		事業場	5濁防止法に基で の法令順守を促 対に係内の勉強会	進する。	等を通じて,特定 際体制の強化を			13723731			
		標				目標	図る。	310 (31) 3 00 763 34 2	2 C/3/IL 0 / 1/13	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		事業実施 コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別計画	-		・公害法令に基づ〈届	届出受理事務 , 特	詩定事業場立入検				受理·審査事務	務,特定事業場立		事業費(A)	15,809千円	11,546千円	13,926千円	0千円
		事	査の実施 ·法定受託事務である ※オス - 処理接知本	る常時監視,本市	「の政策及び施策		·法定受	·指導等の実施 受託事務である常	は時監視及び施	策に資する一般		国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	大気汚染防止法,騒音規制法,振動規制法,悪臭防止法,水質汚濁防止法,湖沼水質保全特別措置法,土壌汚染対策法,	計	資する一般環境調査 ·公害紛争処理法に 導 ,助言)の実施		(相談,調査,指	業 計	·公害紛	査の実施 分争処理法に基づ 言)の実施	づ〈苦情処理(ホ	目談,調査,指		県支出金	310千円	210千円	210千円	0千円
	公害紛争処理法等		専,め百)の実施 ·公害防止に係る「公 書」,「実験安全委員	 害防止協定」, 会」等の運用 , i	「公害防止確認 周整の実施		·公害的	ョ)の天旭 5止に係る「公害 実験安全委員会」			内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類	C 義務的事業										$\ \cdot \ $	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
			·公害法令に基づ〈届 査···届出等受理:65			Ⅱ⊥						一般財源	15,499千円	11,336千円	13,716千円	0千円
執行体制	一部委託	活	法定受託事務である 資する一般環境調査	る常時監視,本市								人件費(B)	47,362千円	46,155千円	57,297千円	
		実	·公害紛争処理法に 導,助言)···68件。	基づ〈苦情処理(相談,調査,指 害防止協定」,「公害防止確認 会」等の運用,調整・・・136事業場		活動宝	/i	-				従事 割合	6.00人	6.00人	7.50人	
	去令事務・・・市民の健康被害防止及び生	:	·公害防止に係る「公 書」,「実験安全委員			実 績 						時間外 員 勤務	664.83時間	593.92時間	593.92時間	
┃ 台 ·各種:	の保全を図るため。 環境測定・・・基礎資料収集及び実態把握 ,本市の政策・施策に資するため。		 公害法令の施行及	7、小小宝防止组结	*の形成・推准事業	₩						臨時職員等	有	有	有	
的 を行い 	,平川の政策・心界に負するため。	成	を適切に実施するこの 康被害を防止するこの	とにより、公害の		建						事業コスト (A + B)	63,171千円	57,701千円	71,223千円	
		∥ 果 │	また、環境調査結果市内環境の現況を周	果等を市民に公ネ		期成果	-				H	Н		1		
	去令に基づ〈届出受理·審査事務 , 立入検 尊等を行う。		る啓発 , 意識高揚を	図ることができた	-0	*	_				2 生	<u>1</u> 9				
事 ・法定 び施策 の・公害 査,指 要 除〈。	受託事務である常時監視,本市の政策及 に資する一般環境調査(地下水調査等) 紛争処理法に基づ〈苦情処理(相談,調 導,助言)を行う。 ただし,廃棄物関係を 防止に係る「公害防止協定」,「公害防止確	題	·特定事業場に対する ·複雑·多様化する苦 ·執務体制の強化(暗	情等への対応能		課題	-				賃	責				
	「実験安全委員会」等の運用、調整を行う。		事業の 捗状況 達成	目標の 進捗状況	未達成		事業の 基捗状況	-	目標の 進捗状況	-	技					
- -			有効性 中:適切な	:成果が得られて	こいる		有効性	± -								
ISO 14001 関環 連境 -		評価	効率性 中:適切な	は費用対効果が行	得られている	評価	効率性	± -			H の	29年度)方向性	理由 -			
性境			総合評価 B:成果·費	開対効果の向上	に努めつつ継続実施	色	総合評	価 -								

部等名	課等名	係等名
環境生活部	環境課	大気騒音係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	01	08	12	放射線対策に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	3,370千円	3,478千円	3,921千円	0千円
総人件費	15,219千円	14,935千円	14,907千円	
総事業コスト	18,589千円	18,413千円	18,828千円	

事務事業名	01 放射線対策事業	指標名				指標種別		成果指標			I = _ I = T = T						
₩D.m42 >		┃ ┃ 目標値	H26年度	H27年度	H28年度		9年度	H30年度	H31年度	H32年度	<u> 指称</u>	標の概要	市内の空間約 	 泉量 半			
戦略プラン 	- - -		0.23 μ Sv/h	0.23 μ Sv/h	0.23 μ Sv/h	0.23	μ Sv/h	0.23 μ Sv/h	0.23 μ Sv/h	0.23 μ Sv/h							
			0.15 μ Sv/h	0.13 μ Sv/h	-								厚生労働省 食品中の放	(射性物質(放	射性セシウム)の新たな基	
総合戦略	- - - -		H27年度				H28年度					他の指標	淮/店				
		改善善				改善善	改 市内の空間放射線量率が安定していることから,放射 編対策懇話会を開催し,今後の空間放射線量率の調査						50Bq/kg				
		┃ [■目標	緑刈束乳 回数等	感話会を開催し こついて検討す	, 今後の全間放 る。	射級重率の調宜		 事業実施		H27年度決算	U20年帝少初	U20年 亩 平 辺	
個別計画	 つ〈ば市除染実施計画					125	177					コスト					
四沙山田		1 - 2	間放射線量率調査 公共施設の定置点測	定(除染実施区域	戊内·外)		应用+6.4.4.1.目 · 在 · 图 本			事	業費(A)	3,370千円	3,478千円	3,921千円	0千円		
		▋事┃᠃	(区域内:年6回,区域外:年2回) 市内全域の汚染状況調査(年1回)		事業計画	空間放射線量率調査 ・公共施設の定置点測定(除染実施区域内・外) (区域内:年3回,区域外:年1回) 学校等給食・農作物などの放射性物質濃度検査 ・放射能測定室を使用して,給食実施時に検査を行う 放射線測定器の貸出し			国	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円			
坦坝法会等	 放射性物質汚染対処特措法	▮ 計 │放身	・汚染状況調査結果の公表(3月庁議) 放射能測定 ・公共施設の地下水検査(年1回) ・公共用水域(河川)の放射性物質調査(年1回)						ĥ	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円			
אושואר ל	「加スプログライン未入」を1寸7日/ム	- - /								 地方債	0千円	0千円	0千円	0千円			
		・公共施設の土壌検査(年1回) 放射線測定器の貸出し															
事業分類	C 義務的事業		空間放射線量率調査 ・公共施設の定置点測定(除染実施区域内・外) (区域内:年6回,区域外:年2回)									その他特財	1,515千円	3,478千円	3,921千円		
						上半				一般財源	1,855千円	0千円	0千円	0千円			
執行体制	執行体制 │一部委託 		·市内全域の汚染状況調査(年1回) ·汚染状況調査結果の公表(3月庁議)		■期				人们	件費(B)	15,219千円	14,935千円	14,907千円				
		実 放射	実 放射能測定	,	■動	動				正	従事 割合	2.00人	2.00人	2.00人			
事	事	·公共用水域(河川)の放射性物質調査(年1回) ・公共施設の土壌検査(年1回)	∦ 実	実 績				内間時間外	12.00時間	29.50時間	19.00時間						
	D空間放射線量の低減化,放射線測定及び								I" ├─	勤務							
目 ^{仏報清} 的	舌動による市民の安全·安心確保のため。				上						部時職員等 禁コスト	無	無	無			
13				空間放射線量率	半期	 					· A + B)	18,589千円	18,413千円	18,828千円			
		果 が 	│ 果 │が,低〈なってきたことが確認できた。 │				成					н					
	余染事業 , 空間放射線量率・食品放射能の 事業等を行う。					*	_				29 年						
事		課業を	当初の計画どおり,放射線量率を調査する予定で,事 を実施するが,市内の空間放射線量が安定している ともあり,今後の調査回数を,どのように変更するか		査する予定で,事	In th					度当						
素 主に防					課題	課 題 -			初	-							
の制定事			が課題である。				RES.				積算						
		事業		目標の	_		事業の	_	目標の		根 拠						
		進捗	八兀	進捗状況	W++\ ~!\?	i	발捗状況 ┃	_	進捗状況								
ISO 14001 関環 連境 -				「向上(高水準を		■	有効性				H29年度	1年度					
			カ率性 高∶費用対	効果が向上(高水	(準を維持)している	評価	効率性					i向性 「	理由 -				
性境		松	合評価 S∶成果·費	費用対効果を維持	持して継続実施		総合評	価 -									
						•		-									